

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	Mitral annulus disjunction と致死性不整脈の関連について
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	恒吉 裕史
研究期間	2021年1月 ～ 2022年3月
対象者	2016年4月より2021年3月までの6年間に当院で心臓超音波検査を施行された患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	Mitral annulus disjunction(MAD)は左室後側壁の僧帽弁輪と心筋基部側の間に認める繊維化を背景とした構造異常です。収縮期に顕著に認められ、近年致死性不整脈や僧帽弁逆流(MR)との関連を指摘されています。一方でMADの頻度や致死性不整脈との関連に関しては明らかにはなっていません。当院でのMADの頻度と致死性不整脈との関連を検討し、その心疾患の背景を明らかにすることで、今後のMRに対する手術介入のタイミングや手術に対するリスクを事前に把握できることとなり、より安全に手術介入を行え、予後を改善させる可能性があります。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子（年齢、性別など）、・臨床データ（画像検査結果、採血結果など）
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の間合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 心臓血管外科 北方悠太 代表 054-247-6111